



サル出没

農業委員の松本峰夫さんが大津北町の自宅前で撮影。猟友会のメンバーで野生動物の生態にも詳しい松本さんは「人に近づくことを覚えたら大変。決してエサをやらさないで」と注意を喚起しています。

後期高齢 医療制度

保険料の据え置き決定

署名へのご協力ありがとうございました

2月17日に開催された後期高齢者医療広域連合議会で予算案が可決され、22年度、23年度の保険料が据え置きになることが正式に決まりました。

この間、党議員団は茨城県社会保険推進協議会（社保協）とも共同し、値上げ中止請願署名をよびかけ、約8千名の署名が寄せられました。厚生労働省は、今期、全国的に13・8%の値上げになると試算していました。東京都や大阪府はじめ、いくつもの県で5%ほどの値上げ幅が決定されています。その中で、茨城県は署名と世論に訴え、値上げを阻止することができました。いっばうで値下げされた県もあり、県地方議員団として、引き続き値下げを求める運動を強めていきます。党市議員団では「短期間で全県的に署名運動が広がったのは、制度への不安と怒りの反映です。今後、茨城県の安定化基金を活用して保険料を値下げすること、また短期保険証発行の中止や医療差



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
市議団ニュース

ご相談は
お気軽に
市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462

3月定例市議会の予定

3月5日 (金)	初日
3月11日 (木)	一般質問
3月12日 (金)	一般質問
3月15日 (月)	産業建設委員会
3月16日 (火)	文教厚生委員会
3月17日 (水)	総務委員会
3月19日 (金)	最終日

一般質問（本会議場）は、どなたでも傍聴することができます。市政への要望、ご意見など、日本共産党市議団にお寄せください。

みなさん お誘いあわせて

- 北茨城市小中学校美術展
県立天心記念美術館 入場無料
3月4日～14日(日) 9:30～17:00
- 市民公開医学講座
3月5日(金) 14:00 保健センター
「新型インフルエンザは今どうなっているか」市立病院内科 秋根 大 医師
- 地域福祉を考えるつどい
地域で支えるみんなのくらし
(茨城大学) 長谷川 幸介 外岡 仁
市民ふれあいセンター 入場無料
3月6日(土) 13:30～
- 北茨城シネマクラブ例会
「ディア・ドクター」上映
3月7日(日) 市民ふれあいセンター
10:00～ 13:00～ 15:30～
(現在の医師問題を考える。常陸太田市でロケがおこなわれたことでも話題)

「婦人病の早期発見と治療について」



市立総合病院
市民公開医学講座

別の是正にとりくむと同時に、制度そのものの廃止をもとめていきます」と述べています。なお現在、新政権は、各県広域連合に「新制度について」の意見を聞いているところです。その内容は明らかになっていませんが、国保も広域連

合にして後期高齢者医療制度を一体化し、健保、社保、共済も一体化しようとしており、これでは国の責任を後退させるものです。後期高齢者制度をただちに廃止し、老人保健制度にもどし、国保に国庫補助を増やすことを解決の道です。

2月22日、市民医学講座が市役所会議室で開かれました。今回の講師は、市立病院産婦人科医の井上久美子先生。テーマは「婦人病の早期発見と治療について」で、特に子宮頸がんについて詳しく話されました。

20～30代の若い人にも多いガンですが、じつは

ワクチンと検診で予防が可能。ところが、恥ずかしさも手伝い、なかなか検診率が上がっていないのが実情だとのこと。市立病院には女性医師もいるし、2100円の料金で検診を受けられるので、保健センターもしくは直接、市立病院に向いていただいて、「あなたには検診を！お嬢さんにはワクチンを！」と強調されました。

参加した鈴木やす子議員は「ワクチン接種については、かなり高額でもあり、国や自治体による助成をはたらきかけたい。また、乳がんほどには知られていないので、いろんな機会に周知していくことが必要だと思う」と語っています。

雨情の里音楽祭2009



2月20～21日、市民ふれあいセンターで「雨情の里音楽祭」が開かれました。今年は、初めての試みとして前夜祭も。市内外から12組の参加で大いに盛り上がりました。「若い人が多くて、オリジナル曲も多く、そのうまさにビックリ。こういう身近な表現の場を今後とも続けられたらいいですね」と、ある参加者の感想です。